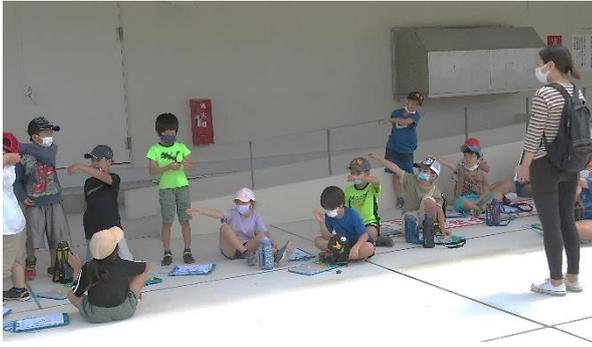


梅 檀

三年生 村役場新庁舎訪れる

三年生は「社会科」で、地域の東西南北に何があるかを調べるために、新庁舎の屋上(六階)に行きました。はじめに、方位磁石を使って

方位を確認した後、何があるのかを調べていました。「私の家見つかった。」「おぼあゝの車はあるかな」「こども園あった。」「あのそば屋は水がおいしい」「上から見た景色に子どもたちは目を輝かせていました。



春の遠足



久しぶりの晴れ渡る空の下、四月三十日(金)春の遠足がありました。この日はいつにも増して、朝から元気に登校する姿がありました。桃原公民館へ着くと早速、「一年生を迎える会」がありました。五年生からは手作りかぶと・六年生からは二・一モドセルのプレゼントがありました。どれも一つ一つ丁寧に作られてあり、心のこもった贈り物でした。

その後、「辺土名小O×クイズ」「なりきりだるまさんが転んだ」を行いました。最後に一年生の皆さんが「おにいちちゃん・おねえちゃん 今日はどうもありがとう」と元気よくあいさつをしていました。この子たちにとってみれば、やさしいおにいちちゃんでありおねえちゃんなのだなあ

児童会の皆さんはみんなが楽しめるよう一生懸命考え取り組んでくれました。それを周りの六年生が手伝ってくれました。おかげで、とても楽しい遠足となりました。

これは何になっているのでしょうか？



連休明けは体調を整えて

どうしても休みが続くと、生活リズムが乱れてしまいます。家での体調管理をよろしく願います。



した。ありがとう！お昼はお弁当を広げ、おいしそうに楽しそうに食べていました。保護者の皆さん、朝早くからのお弁当作り、ご苦労様でした。自由遊びの時間は、一年生から六年生まで、学年に関係なく、一緒になって遊ぶ姿が印象的でした。きっとこの積み重ねが、大きくなってから固い絆として残るのだとしみじみ感じました。辺土名小の子どもだけが味わう思い出、大切にしたいです。帰りに五年生の子が「毎日遠足だったらいいの」と言っていました。そうしてあげたいが・・・。

